

古戦場公園再整備事業について

1 事業概要

- (1) 古戦場公園再整備基本計画では、東側ゾーンに、「小牧・長久手の戦い」に関する展示を行うガイダンス施設を整備する計画となっています。
- (2) 古戦場公園の西側ゾーンに、古民家を移築し、歴史民俗体験施設として整備し、長久手の歴史民俗資料の展示や体験施設としての役割を担う計画となっています。

2 樹木伐採（別紙 1）

史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、勝入塚周辺を中心に令和 5 年 1 月から 2 月にかけて伐採を行いました。

3 展示実施設計（別紙 2）

国指定史跡「長久手古戦場」及び「小牧・長久手の戦い」について説明するガイダンス施設の展示実施設計業務を発注し、ガイダンス施設で上映するシアターの上映内容及び展示内容等の設計を行いました。

4 建築・造園実施設計修正業務

令和元年度に行った建築及び造園の実実施設計図書等を活用し、工事設計単価の改定に伴う設計図書の修正を行いました。また、内装の木質化や建築基準法等関連法令の手続きに必要な書類の作成や展示実施設計との整合を図るための微修正などを行いました。

5 歴史民俗体験施設事業（別紙 3）

長久手市岩作石田地内に現存する市内最古級の古民家を古戦場公園西側ゾーンに移築し、歴史民俗体験施設の附帯施設として整備するための部材の調査、解体工事の設計及び移築設計を行いました。

6 市民ワークショップ（別紙 4）

再整備後の古戦場公園において、移築する古民家をどのように活用していくかを様々な市民に意見を聞きながら考えるため、岩作石田地内古民家で市民ワークショップを行いました。

- (1) 令和 4 年 10 月 22 日（土）に、長久手市岩作石田地内古民家で「古戦場公園再整備事業市民ワークショップ」を開催し、古戦場公園再整備事業の進捗状況及び古民家活用について説明を行いました。また、歴史民

俗体験施設で実施する体験活動のぞうり作りの実演及び体験を合わせて行いました。

参加者 20人

- (2) 令和4年12月20日(火)に、大学生向けワークショップを開催し、実際に長久手市岩作石田地内古民家を見学いただいて、色々な古民家の活用提案やご意見を頂きました。

参加者 24人

- (3) 令和5年1月21日(土)に、外国人向けワークショップを開催し、実際に長久手市岩作石田地内古民家を見学いただいて、色々な古民家の活用提案やご意見を頂きました。

参加者 31人

- (4) 令和5年2月11日(土)に、長久手市岩作石田地内古民家で「古戦場公園再整備事業市民ワークショップ」を開催し、今年度の取組報告と来年度以降の予定について説明を行いました。また、今年度の様々な活用提案やご意見を踏まえて、参加者と古民家についての意見交換を行いました。

参加者 31人

7 長久手中央土地区画整理組合からの寄附

古戦場公園再整備事業及び歴史民俗体験施設整備事業の財源の一部として活用してほしいという名目で、長久手中央土地区画整理組合から令和5年2月24日付けで288,717,043円の寄附金を頂きました。